

平成21年3月定例会 代表質問【質問者および質問項目】

質問日 平成21年3月9日(月) 質問者 5名

※質問時間は議員一人あたり45分以内(答弁時間は別)です

発言順位	議員名	会派名	発言事項
1	清水 正樹	新生会	<p>○平成21年度当初予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算編成過程の公開にかかる事務的労務の増加と市民の関心について ・将来の財政状況を視野に入れ、平成21年度の当初予算規模をどう位置づけているのか ・橋川市長色は出せたのかどうか ・市税滞納繰越分として予算計上する根拠となる考え方について ・滞納繰越分の予算計上額と不納欠損額との関連性について ・滞納繰越分の計上額が収入未済額の約半分となっていることについて ・滞納繰越分として計上される数値の透明性の確保と市民への説明責任について <p>○市税・その他債権の収納対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度に債権対策課を新設する真意について <p>○協働のまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「草津市協働のまちづくり指針」に基づく(仮称)まちづくり協議会の設立について ・まちづくり協議会の設立と自治基本条例について ・協働のまちづくりにおける行政・議会・市民の目指すべき姿と市長の意気込みについて、また草津市地域協働推進員の取り組みについて ・コミュニティ事業団の今後の役割と地域の活性化に向けてのコミュニティビジネスについて
2	村田 進	草政会	<p>○平成21年度当初予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクラップアンドビルドによる平成21年度予算見積について ・平成21年度予算とマニフェストのロードマップとの関連性および進捗状況等について ・複雑・多様化する行政需要に対応するため、関係する複数部署による総合的な施策推進の方策について ・各部の自主性・自律性を発揮させ、庁内分権を推進させることについて ・当初予算の執行にかかる各部長の経営方針を定め、ホームページ等で広く市民に周知することについて <p>○草津市の財政収支見通しと公会計制度の改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期的な視点で目指す将来負担比率と投資的経費の見込みについて ・公会計制度改革の実施と活用について ・債務の売却可能資産の洗い出しと評価について ・未収金の評価について ・政策評価、予算編成、決算分析との関係付けについて ・公会計制度改革に伴う監査体制の充実および外部監査制度の導入について

発言順位	議員名	会派名	発言事項
2	村田 進	草政会	<p>○今後の行政経営と組織体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市が直面している課題の整理と通常業務の洗い直しについて ・市民が行政に求めるサービスと職員の定員管理の考え方について ・今後の本市における人材育成の考え方について ・品質向上経営の導入について <p>○魅力あるまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地再生計画について <p>○今後の草津市の教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育行政における国・県・市の責任とその果たすべき役割について ・地方に権限と財源が委ねられていない現状での地方の特色ある取り組みについて ・本市の行政における市長部局と教育委員会部局の責任とその果たすべき役割について ・学校、教職員、保護者、地域住民といった各主体が果たすべき責任と役割について ・我が「草津市の教育行政」の現状と課題の分析と今後の取り組みおよび「草津市教育振興基本計画」の策定で目指す「草津市の教育」について
発言順位	議員名	会派名	発言事項
3	奥村 恭弘	市民派クラブ	<p>○平成21年度予算編成に伴う施政方針について</p> <p>○橋川市長の政治姿勢について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度予算編成への意見・提言の反映、影響を与えたものは ・市職員との対話について ・情報公開・開示について、進むべき方向性について <p>○予算編成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初予算の考え方について ・滞納繰越をいかに減らし、税収入を確保するのか <p>○(仮称)自治体基本条例について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定の進捗について ・策定への各種団体の参画について ・延期も視野に入れた取り組みについて <p>○教育施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育長の草津市の教育にかける思いについて ・草津市教育振興計画の考え方について <p>○子育て支援の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度のニーズ調査結果の検証から見えてくるものは何か ・ニーズ調査結果の検証が、平成22年度からの「草津市次世代育成支援対策地域行動計画」に活かされるのか ・障害を持った子どもがおられる家庭について <p>○施政の全般的な課題に対して</p> <p>○勤労者施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針の項目は施策として進んでいるのか ・これまでの検証について ・草津市勤労者福祉基本方針の見直しについて

発言順位	議員名	会派名	発言事項
3	奥村 恭弘	市民派クラブ	<p>○福祉施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津市における特徴や傾向について ・「草津あんしんいきいきプラン」第4期計画の特徴について ・「あったか」をキーワードにした取り組みについて
4	久保 秋雄	日本共産党 草津市議員団	<p>○雇用・経済情勢に対する市長の認識について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津市内外の雇用・経済情勢に対する市長の認識および、これらの問題にどのように対処しようとしているのか <p>○公契約、入札制度などのあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングプアを作らないためにも、公契約における相手方企業・団体の労働条件・コンプライアンス順守状況を把握・評価し、入札や団体・企業選考の際の指標とすべきと考えるが見解を伺う <p>○住宅リフォーム補助制度の復活について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済対策の一つとして住宅リフォーム補助制度の復活を求めるが見解を伺う <p>○今後の同和行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同和事業を終結し、必要な施策は一般施策で行うべきと考えるが見解を伺う <p>○ごみ袋有料化の問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料化はごみ減量の決め手になっていない。市民は現状に不公平感を持っていない。ごみ袋有料化はやめるべきと考えるが見解を伺う <p>○後期高齢者医療制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険料の滞納による保険証の取り上げ・資格証の発行はすべきでない。広域連合議員としてどのように対処する考えか見解を伺う <p>○国民健康保険について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国保税が払いたくても払えない状況が生まれている。国庫支出金が減らされ、一市で国保事業に責任を持つのは限界に近づきつつある。国への働きかけ方法について再構築を求める ・国保税の値上げはマニフェスト違反と考えるが見解は <p>○介護保険について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月から制度の一部が改正され、要介護認定の仕組みの変更でより軽度で判定されることが危惧されるが市長の見解を伺う <p>○全国一斉学力テストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一片のテストで学校教育の成果をはかるのは危険である。草津市の教育の長所をどうとらえているか、見解を伺う ・問題点より優れた点を見つけ、伸ばすことが重要であり、学校を序列化する学力テストはやめるべきと考えるが見解を伺う <p>○市中心部の観光活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市中心部において観光客に草津らしい昼食・お土産を提供する施設が必要ではないか、見解を伺う ・二次補正予算の「ふるさと雇用再生特別交付金」を活用したアンテナショップはできないか、見解を伺う ・交流館・草津らしい食事・お土産・本陣・FM基地などが連携した観光活性化策が必要と考えるが市長の見解を伺う

発言順位	議員名	会派名	発言事項
4	久保 秋雄	日本共産党 草津市会議員団	○障害者自立支援法の見直しについて ・今年法の見直しの年であり、3月に改正案が提出予定である。応益負担の廃止を国に提言すべきと考えるが市長の見解を伺う
発言順位	議員名	会派名	発言事項
5	西村 隆行	公明党	○市長のリーダーシップについて ・職員団結力をもってして11万9千市民の幸せを実現しようとされている橋川市長の目指されているリーダーシップについて伺う
			○第5次総合計画について ・草津市の第5次総合計画策定にあたり、総合計画に基づく行政運営の実現について橋川市長の考えを伺う
			○公会計改革の導入について ・公会計改革の導入で見えてくる行政運営から行政経営への転換について、および、それを実現可能にするための全庁的な職員の意識改革をどのようにするのか橋川市長の考えを伺う
			○ドクターヘリ導入について ・滋賀県独自のドクターヘリの導入に向けてより一層の大きな声をあげていただくことに対して所見を伺う
			○特別支援教育について ・特別支援教育、および誕生から就労まで一貫した支援施策について伺う